



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月26日

上場会社名 大阪製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5449 URL <https://www.osaka-seitetsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 泰介
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 島田 秀彦 (TEL) 06-6204-0163
 定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 117,340 | 0.2 | 7,013 | 18.2 | 6,304 | △1.3 | 3,121 | 7.5 |
| 2023年3月期 | 117,141 | 12.1 | 5,935 | 53.6 | 6,384 | 61.3 | 2,903 | 13.1 |

(注) 包括利益 2024年3月期 2,260百万円(△22.8%) 2023年3月期 2,926百万円(△4.5%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年3月期 | 80.21 | — | 2.1 | 3.0 | 6.0 |
| 2023年3月期 | 74.60 | — | 1.9 | 3.0 | 5.1 |

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 204,884 | 154,389 | 74.3 | 3,910.35 |
| 2023年3月期 | 213,243 | 153,103 | 70.8 | 3,879.28 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 152,188百万円 2023年3月期 150,980百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年3月期 | △1,067 | △2,923 | △16,633 | 43,111 |
| 2023年3月期 | 5,086 | △3,758 | △749 | 63,477 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年3月期 | — | 8.00 | — | 14.50 | 22.50 | 875 | 30.2 | 0.6 |
| 2024年3月期 | — | 10.00 | — | 14.50 | 24.50 | 953 | 30.5 | 0.6 |
| 2025年3月期(予想) | — | 15.00 | — | 19.00 | 34.00 | | 30.1 | |

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 第2四半期(累計) | 60,000 | 4.2 | 3,000 | △16.9 | 3,000 | △15.8 | 1,900 | △16.6 | 48.82 |
| 通期 | 120,000 | 2.3 | 6,500 | △7.3 | 6,500 | 3.1 | 4,400 | 41.0 | 113.05 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期 | 42,279,982株 | 2023年3月期 | 42,279,982株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期 | 3,360,526株 | 2023年3月期 | 3,360,184株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2024年3月期 | 38,919,571株 | 2023年3月期 | 38,920,048株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|------|-----------------------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 91,309 | 6.7 | 6,426 | △11.0 | 7,294 | △4.3 | △1,684 | — |
| 2023年3月期 | 85,576 | 11.5 | 7,217 | 210.1 | 7,624 | 192.6 | 9,394 | △15.8 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2024年3月期 | △43.29 | | — | | | | | |
| 2023年3月期 | 241.39 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 182,484 | 142,319 | 78.0 | 3,656.78 |
| 2023年3月期 | 189,537 | 144,879 | 76.4 | 3,722.51 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 142,319百万円 2023年3月期 144,879百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (連結損益計算書関係) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の国内経済は、対面型サービスを中心とした個人消費や好調な企業収益を背景とした設備投資に支えられ回復基調にあるものの、物価上昇による消費者マインドの悪化や、一部業種での生産停止の影響で鉄工業生産が停滞するなど、一進一退の動きが継続いたしました。

当社の主要需要先である建設業界におきましても、物価上昇や人手不足の影響から工事が縮減もしくは延期される動きがみられ、建設向け鉄鋼需要は低迷いたしました。

コスト面におきましても、脱炭素化へ向けた需要の高まりから主原料である鉄スクラップ価格が高止まりし、物流費の上昇もあり、厳しいコスト環境が継続いたしました。

当社が事業を営むインドネシアの経済は、堅調な個人消費を背景にGDP成長率は5%台を維持するなど、緩やかに回復いたしました。

同国の鉄鋼需要につきましても、年後半にかけて在庫調整が進展し、設備投資の増加もあり、当社生産品種である形鋼・棒鋼需要は回復が進んでおります。

このような環境の下、マージン管理を徹底し、お客様の理解を得ながら販売価格の改定を図り、適正な販売価格の確保を最優先課題として取り組むとともに、自助努力による徹底的なコスト改善・拡販施策を進めてまいりました。

現場活動を中心とした地道な歩留・原単位の改善を継続するとともに、岸和田工場の圧延ライン延伸工事や東京鋼鐵㈱の排ガス分析装置設置などの設備投資による改善効果も享受し、増幅するエネルギー・市況品価格上昇影響の抑制を図りました。

また、当期は堺工場への省エネ・省Co2型電気炉の導入や熊本工場への製品倉庫新設及び太陽光発電設備の設置拡大、恩加島工場のレール加工設備の移管を決定するなど、将来へ向けた事業基盤整備にも取り組んでおります。加えて、当社が生産する主要6品種でエコリーフ環境ラベルを取得し、一般形鋼製品でマレーシアの「SIRIMエコ」ラベルを国外の一貫ミルとして初めて取得するなど、お客様満足度向上へ向けた取組みも進めており、コスト・品質競争力強化とサステナブル社会への貢献を両立する施策を推進しております。

並行して、安全・環境・防災への取組みも強化し、従業員の安全に資する投資を継続するなど、働きやすい職場環境づくりにも取り組んでまいりました。

インドネシア事業につきましては、グループ一体となった安価ビレット調達施策や輸出を含む拡販施策を講じてまいりましたが、同国内での競争激化によるマージンの悪化などにより、引き続き厳しい収益・財政状況にあります。現在、KRAKATAU OSAKA STEEL社の事業損益及び財政状態の回復に向けた実効的な計画を立て、その実施に努めております。

以上の取組みの結果、当連結会計年度の当社グループにおける鋼材売上数量は105万1千トン（前期実績99万4千トン）、売上高は1,173億4千万円（前期実績1,171億4千1百万円）、経常利益は63億4百万円（前期実績63億8千4百万円）となり、大阪地区生産体制最適化に伴う事業構造改善費用4億5千8百万円、固定資産売却損1億4百万円を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は31億2千1百万円（前期実績29億3百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度に比べ13.4%減少し、1,152億2千2百万円となりました。これは、主として、棚卸資産が59億4千2百万円、売掛金が42億2千1百万円、未収入金が24億3百万円増加し、預け金が212億1千9百万円、関係会社短期貸付金が100億円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ11.7%増加し、896億6千2百万円となりました。これは、主として、関係会社長期貸付金が100億円増加したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度に比べ3.9%減少し、2,048億8千4百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度に比べ18.5%減少し、454億8千7百万円となりました。これは、主として1年内返済予定の長期借入金が77億7千3百万円、短期借入金が52億3千6百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ15.3%増加し、50億6百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べ16.0%減少し、504億9千4百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度に比べ0.8%増加し、1,543億8千9百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ203億6千6百万円減少し、431億1千1百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は10億6千7百万円（前連結会計年度50億8千6百万円の収入）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益57億4千1百万円、減価償却費44億4千3百万円、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額54億7千8百万円、売上債権の増加額38億6百万円、未収入金の増加額23億9千万円であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は29億2千3百万円（前連結会計年度37億5千8百万円の支出）となりました。主な内訳は、固定資産の取得による支出32億1千7百万円であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は166億3千3百万円（前連結会計年度7億4千9百万円の支出）となりました。支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出84億8千2百万円、短期借入金の純増減額71億7千6百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の国内経済の見通しは、海外経済の減速を背景とした輸出の低迷が続くものの、雇用所得環境の改善による個人消費や高水準の企業収益を背景とした設備投資が堅調に推移することから、国内需要を中心に景気の回復基調は維持されることが期待されます。

一方、当社の国内における経営環境は、建設向け需要が当面大幅な回復は望めない状況にあり、またコスト面でも、2024年物流問題による物流費の本格的な上昇に加え電力料金の値上げもあり、経営環境は一段と厳しさを増しております。

インドネシア経済の見通しは、中国の景気減速により輸出の減少が見込まれますが、堅調な個人消費を背景に一定の成長は続くものと思われ、それに伴う鉄鋼需要も回復・拡大していくものと期待されます。

このような環境の下、国内では生産出荷およびコスト改善による収益力強化が、インドネシアにおいては拡大する需要の捕捉による収益・財政状態の回復が喫緊の課題となります。

まずは、コスト上昇に対応した販売価格改定により再生産可能なマージンの確保を進めるとともに、安全・安定生産をベースとした納入対応力およびコスト競争力強化を図ります。現場に根差したコスト改善活動を継続するとともに、昨年決定した省エネ・省Co2型電気炉導入や製品倉庫建設、レール加工設備移管を着実に実行してまいります。

インドネシアにおいては、グループ一体となった安価原料調達施策を推進するとともに、在庫政策の見直しによる即納対応力強化を図り、拡大する需要を確実に捕捉してまいります。

安全・環境・防災・品質活動を最優先に以上の活動に取組み、企業としての収益性と成長性を高め、株主の皆様、需要家の皆様のご期待にお応えしていく所存でございます。

なお、2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高1,200億円、経常利益65億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当につきましては、業績に応じて適切に株主の皆様へ利益を還元していくべきものと考えております。

当社の属する普通鋼電炉業界は、主原料のスクラップ価格及び主要製品の市況変動が大きく、これにより業績が大きく影響されます。当社は、こうした業界にあって経営基盤の長期安定に向けた揺るぎない財務体質の構築を進めるとともに、企業としての資産効率の改善にも努め、企業価値の安定的向上を目指します。

この方針のもと、当事業年度の配当金は、期末配当金を1株当たり14円50銭とし、中間配当金10円と合わせて年間24円50銭とさせていただきます。

次期の1株当たり配当金については、中間配当15円、期末配当19円の年間34円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,870 | 5,724 |
| 売掛金 | 24,148 | 28,369 |
| 製品 | 16,906 | 23,042 |
| 仕掛品 | 511 | 798 |
| 原材料及び貯蔵品 | 8,305 | 7,824 |
| 未収入金 | 9,595 | 11,999 |
| 関係会社短期貸付金 | 10,000 | — |
| 預け金 | 58,607 | 37,387 |
| その他 | 183 | 256 |
| 貸倒引当金 | △132 | △181 |
| 流動資産合計 | 132,995 | 115,222 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 8,662 | 8,568 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 26,683 | 25,724 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,367 | 2,339 |
| 土地 | 37,185 | 37,075 |
| 建設仮勘定 | 2,565 | 3,026 |
| 有形固定資産合計 | 77,464 | 76,734 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 16 | 18 |
| 無形固定資産合計 | 16 | 18 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 565 | 669 |
| 関係会社長期貸付金 | — | 10,000 |
| 退職給付に係る資産 | 625 | 719 |
| 繰延税金資産 | 91 | 92 |
| その他 | 1,485 | 1,428 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 投資その他の資産合計 | 2,766 | 12,910 |
| 固定資産合計 | 80,247 | 89,662 |
| 資産合計 | 213,243 | 204,884 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 19,322 | 21,580 |
| 短期借入金 | 21,901 | 16,665 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 7,773 | — |
| 未払金 | 2,891 | 3,819 |
| 未払法人税等 | 962 | 1,486 |
| 修繕引当金 | 589 | 643 |
| 事業構造改善引当金 | 327 | — |
| その他 | 2,027 | 1,293 |
| 流動負債合計 | 55,795 | 45,487 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 1,209 | 1,607 |
| 退職給付に係る負債 | 1,876 | 1,932 |
| 事業構造改善引当金 | 924 | 1,137 |
| その他 | 333 | 329 |
| 固定負債合計 | 4,343 | 5,006 |
| 負債合計 | 60,139 | 50,494 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,769 | 8,769 |
| 資本剰余金 | 10,355 | 10,355 |
| 利益剰余金 | 135,426 | 137,594 |
| 自己株式 | △4,537 | △4,538 |
| 株主資本合計 | 150,013 | 152,181 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 223 | 302 |
| 繰延ヘッジ損益 | 45 | △33 |
| 為替換算調整勘定 | 409 | △589 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 289 | 328 |
| その他の包括利益累計額合計 | 967 | 7 |
| 非支配株主持分 | 2,122 | 2,201 |
| 純資産合計 | 153,103 | 154,389 |
| 負債純資産合計 | 213,243 | 204,884 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 117,141 | 117,340 |
| 売上原価 | 104,638 | 103,253 |
| 売上総利益 | 12,503 | 14,087 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運搬費 | 3,145 | 3,404 |
| 給料及び賞与 | 1,229 | 1,282 |
| 退職給付費用 | 17 | 31 |
| 減価償却費 | 73 | 73 |
| その他 | 2,102 | 2,281 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 6,567 | 7,073 |
| 営業利益 | 5,935 | 7,013 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 156 | 176 |
| 受取配当金 | 21 | 21 |
| 固定資産賃貸料 | 407 | 386 |
| 投資有価証券売却益 | 2 | 39 |
| 為替差益 | — | 126 |
| 金利スワップ評価益 | 1,019 | — |
| 補助金収入 | — | 158 |
| その他 | 129 | 83 |
| 営業外収益合計 | 1,737 | 993 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 482 | 1,065 |
| 固定資産除却損 | 140 | 180 |
| 租税公課 | 98 | 115 |
| 為替差損 | 465 | — |
| 金利スワップ評価損 | — | 133 |
| その他 | 101 | 207 |
| 営業外費用合計 | 1,288 | 1,702 |
| 経常利益 | 6,384 | 6,304 |
| 特別損失 | | |
| 事業構造改善費用 | 1,357 | ※1 458 |
| 固定資産売却損 | — | ※2 104 |
| 特別損失合計 | 1,357 | 562 |
| 税金等調整前当期純利益 | 5,027 | 5,741 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,764 | 2,157 |
| 法人税等調整額 | △350 | 353 |
| 法人税等合計 | 2,413 | 2,511 |
| 当期純利益 | 2,614 | 3,229 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | △289 | 108 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,903 | 3,121 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 2,614 | 3,229 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1 | 79 |
| 繰延ヘッジ損益 | △51 | △84 |
| 為替換算調整勘定 | 317 | △1,002 |
| 退職給付に係る調整額 | 44 | 38 |
| その他の包括利益合計 | 312 | △969 |
| 包括利益 | 2,926 | 2,260 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 3,165 | 2,162 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △239 | 98 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,769 | 10,355 | 133,359 | △4,537 | 147,947 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △836 | | △836 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,903 | | 2,903 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 0 | 2,066 | △0 | 2,066 |
| 当期末残高 | 8,769 | 10,355 | 135,426 | △4,537 | 150,013 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|---------|--------------|------------------|-------------------|---------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 221 | 89 | 147 | 246 | 704 | 2,376 | 151,028 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △836 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 2,903 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △0 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1 | △44 | 261 | 43 | 262 | △253 | 8 |
| 当期変動額合計 | 1 | △44 | 261 | 43 | 262 | △253 | 2,074 |
| 当期末残高 | 223 | 45 | 409 | 289 | 967 | 2,122 | 153,103 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,769 | 10,355 | 135,426 | △4,537 | 150,013 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △953 | | △953 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 3,121 | | 3,121 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 2,168 | △0 | 2,167 |
| 当期末残高 | 8,769 | 10,355 | 137,594 | △4,538 | 152,181 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 223 | 45 | 409 | 289 | 967 | 2,122 | 153,103 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △953 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 3,121 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 79 | △79 | △998 | 38 | △959 | 78 | △881 |
| 当期変動額合計 | 79 | △79 | △998 | 38 | △959 | 78 | 1,286 |
| 当期末残高 | 302 | △33 | △589 | 328 | 7 | 2,201 | 154,389 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 5,027 | 5,741 |
| 減価償却費 | 4,264 | 4,443 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △26 | 39 |
| 修繕引当金の増減額(△は減少) | △12 | 54 |
| 事業構造改善引当金の増減額(△は減少) | 1,027 | △114 |
| 受取利息及び受取配当金 | △177 | △197 |
| 支払利息 | 482 | 1,065 |
| 固定資産除却損 | 140 | 180 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △4 | 102 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △2 | △39 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △48 | △3,806 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 907 | △5,478 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △1,036 | △2,390 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △943 | 1,954 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △930 | 1,052 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 102 | 54 |
| 退職給付に係る資産の増減額(△は増加) | △224 | △94 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 176 | △726 |
| 金利スワップ評価損益(△は益) | △1,019 | 133 |
| その他 | 377 | △602 |
| 小計 | 8,079 | 1,371 |
| 利息及び配当金の受取額 | 178 | 187 |
| 利息の支払額 | △314 | △1,273 |
| 補助金の受取額 | — | 223 |
| 法人税等の支払額 | △2,856 | △1,576 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,086 | △1,067 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の売却による収入 | 6 | 296 |
| 固定資産の取得による支出 | △3,768 | △3,217 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 3 | 49 |
| 関係会社貸付金の回収による収入 | 10,000 | 10,000 |
| 関係会社貸付けによる支出 | △10,000 | △10,000 |
| その他の収入 | 1 | 3 |
| その他の支出 | △2 | △56 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,758 | △2,923 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 3,029 | △7,176 |
| 長期借入れによる収入 | 828 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,755 | △8,482 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △836 | △953 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △15 | △20 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △749 | △16,633 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 503 | 258 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,081 | △20,366 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 62,396 | 63,477 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 63,477 | 43,111 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 事業構造改善費用

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社大阪事業所恩加島工場敷地内建物等の解体について、意思決定を行ったことから事業構造改善費用458百万円を計上しております。主な内訳は、固定資産解体撤去費458百万円であります。

なお、この事業構造改善費用のうち、458百万円を事業構造改善引当金繰入額として計上しております。

※2 固定資産売却損

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

賃貸用資産の譲渡(土地)に伴うものであります。

(セグメント情報等)

当社グループは普通鋼の生産及び製品等の販売並びにこれらの運送を包括的に営んでおり、当社グループで経営資源配分の決定及び業績評価を行っていることから、事業セグメントは単一であり、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 3,879.28円 | 3,910.35円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 74.60円 | 80.21円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 2,903 | 3,121 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 2,903 | 3,121 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 38,920,048 | 38,919,571 |

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 153,103 | 154,389 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 2,122 | 2,201 |
| (うち非支配株主持分) | (2,122) | (2,201) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 150,980 | 152,188 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株) | 38,919,798 | 38,919,456 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。